

議長に秋山忠敏氏 副議長に石山秀和氏を選出



副議長
石山 秀和



議長
秋山 忠敏

今春、本市の三大プロジェクト（統合小学校・幼稚園・保育所、新庁舎及び新市民会館の建設）の一つである観音寺小学校、観音寺幼稚園及び観音寺保育所が新しく完成となり、地域の子どもたちの教育や育成の中心としての役割を担うとともに、子どもたちの元気な声や笑顔があふれる教育・保育施設として、将来に渡って地域活性化の一翼を担うことが期待されています。

市議会としては、従来の慣例にとらわれることなく、より一層の創意工夫と努力を積み重ねるとともに、行政当局との真摯な議論を深めることにより有効な政策を推進し、常に市民のみなさまの目線に立ちながら、諸課題の解決に全力を尽くしてまいります。

今後とも、市民のみなさまの温かいご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

平25.12.2 選任

常任委員会		
総務	委員長	立石 隆 男
	副委員長	篠原 和 代
	委員	秋山 忠 敏
	"	高橋 照 雄
	"	石山 秀 和
	"	大矢 一 夫
建設経済	委員長	安藤 康 次
	副委員長	豊浦 孝 幸
	委員	大久保 隆 敏
	"	安藤 忠 明
	"	大平 直 昭
	"	井下 尊 義
文教民生	委員長	五味 伸 亮
	副委員長	篠原 重 寿
	委員	大賀 正 三
	"	井上 浩 司
	"	伊丹 準 二
	"	藤田 均
広聴広報	委員長	安藤 康 次
	副委員長	大平 直 昭
	委員	篠原 重 寿
	"	石山 秀 和
	"	五味 伸 亮
	"	藤田 均
議会運営委員会		
委員長	大賀 正 三	
副委員長	安藤 忠 明	
委員	高橋 照 雄	
"	大平 直 昭	
"	安藤 康 次	
"	立石 隆 男	
"	五味 伸 亮	

12月定例会で次のとおり委員の任命などに同意しました

- 教育委員会委員
大平 幸男 大野原町
藤田 都明 新田町
- 監査委員
佐伯 文男 豊浜町
井下 尊義 観音寺町
- 公平委員会委員
田岡 敬造 観音寺町
- 人権擁護委員
吉田千恵子 八幡町
小山 利幸 新田町
北村 豊美 古川町
合田 朝子 観音寺町
- 粟井坂瀬山林管理委員会委員
秋山 進 粟井町
安藤 利一 粟井町
各務 清 池之尻町
齋藤 英孝 新田町
大西 博幸 植田町
磯野 啓利 木之郷町
大矢 一夫 観音寺町
合田 光治 伊吹町
岡田 正徳 大野原町

12月定例会の主な内容

一般会計補正予算など原案可決

2日招集・会期18日間

平成25年第4回定例会が12月2日招集され、19日までの18日間の会期で開かれました。

2日の招集日には、歳入・歳出予算の総額に1億8,860万1千円を追加し、総額を273億7,191万円とする一般会計補正予算のほか特別会計の補正予算、条例の一部改正などの計61議案が提出され、市長の提案理由の説明に続いて、委員会付託を省略し、即日採決で同意された委員の任命・選任・推薦など6議案を除く55議案がそれぞれ所管の委員会に付託されました。

9日・10日の両日は、16名の議員が各会派・党の代表質問と個人質問に立ち、それぞれ当局の考えをただしました。

11日から13日にかけて総務・建設経済・文教民生の各常任委員会が開催され、付託された議案を慎重に審査しました。

最終日の19日には、本会議において、各常任委員長より付託された議案の審査結果が報告され、採決の結果すべての市長提出議案を原案のとおり可決しました。

続いて、市長より追加提出された観音寺市航路事業施設条例の一部改正の議案を総務常任委員会に付託し、審査が行われました。本会議において委員長報告が行われ、原案のとおり可決しました。

その後、監査委員選任の追加議案を日程追加し、これに同意して、本会議を閉会しました。

なお、審議結果は、15ページ「審議した議案等とその結果」のとおりです。

代表質問 一般質問項目表 (12月定例会)

大賀 正三 (民政クラブ)	<ul style="list-style-type: none"> ・市長の政治姿勢について ●来年度の予算編成について
高橋 照雄 (立志会)	<ul style="list-style-type: none"> ・所信表明について ・平成26年度予算について ・財政について ●観音寺市総合振興計画(後期基本計画)について ・農業政策について ・社会保障について ・インフラ整備について ・防災について
石山 秀和 (公明党)	<ul style="list-style-type: none"> ・所信表明について ・合併特例債活用後の財政について ●今後の定住化対策について ・防災対策について ・ふるさと納税について ・高齢者、障害者の見守りについて ・食品の虚偽表示問題について
篠原 重寿 (社会民主党)	<ul style="list-style-type: none"> ・所信表明について ●職員採用について ・消費税増税と財政運営について ・ため池の整備について
藤田 均 (日本共産党)	<ul style="list-style-type: none"> ・所信表明について ・消費税増税による市民の暮らしについて ・子どもの医療費の窓口無料化の拡充について ●国民健康保険税の減額について ●住宅リフォーム助成制度について ・避難所及び避難計画等について ・学校の統廃合について

個人質問

詫間 茂 (友志会)	<ul style="list-style-type: none"> ●幼稚園のトイレについて ・中学校の予算について ・統合小学校、幼稚園、保育所の正門前の歩道について ・すぼっシュトヨハマについて ・高室幼稚園及び常磐幼稚園について
大平 直昭 (友志会)	<ul style="list-style-type: none"> ・所信表明について ●デジタル防災行政無線について
大久保隆敏 (立志会)	<ul style="list-style-type: none"> ●農業振興について
井下 尊義 (民政クラブ)	<ul style="list-style-type: none"> ●身体障害者について
井上 浩司 (友志会)	<ul style="list-style-type: none"> ●介護について ・防犯灯について
伊丹 準二 (民政クラブ)	<ul style="list-style-type: none"> ・市民の期待感について ・現状の施設運用と整備状況について ●今後の公共施設整備について
豊浦 孝幸 (民政クラブ)	<ul style="list-style-type: none"> ・観光振興について ・産業振興について ●市民活動の拠点施設の整備について ・広聴広報の強化について
安藤 忠明 (公明党)	<ul style="list-style-type: none"> ●水害対策について ・琴弾公園について ・大谷池の遊歩道について ・通学路について
友枝 俊陽 (友志会)	<ul style="list-style-type: none"> ・市内のイルミネーション装飾について ・防災対策について ・のりあいバス及びスクールバスの運転手の安全管理について ●通学路の安全対策について
安藤 康次 (民政クラブ)	<ul style="list-style-type: none"> ●瀬戸内国際芸術祭・伊吹島(夏会期)の総括と課題について
五味 伸亮 (立志会)	<ul style="list-style-type: none"> ・ファミリープールの管理運営について ・室本港周辺の防災対策について ・土曜日授業の導入提案について ・人口構造の変化とまちづくりについて ●観音寺市と周辺地域の連携について ・スポーツ振興と交流促進について

●印については、質問と答弁の内容を本ページ以降に掲載しています。

質問と答弁

代表質問

民政クラブ

大賀 正三

来年度の予算編成について

質問

来年度の予算編成方針の中で、学校統合後の跡地問題について、どのような

に取り組みのか、現在の状況を各校ごとにお聞かせいただきたい。

答弁 観音寺南小学校は、跡地に新市民会館が建設されることとなっている。観音寺東小学校は、体育館を地域の社会体育施設として活用する予定であるが、校舎棟は、耐震改修がされていないので、使用は困難である。常磐幼稚園は、木造園舎を解体し、新観音寺幼稚園のスクールバス発着場として整備し、遊戯室などは放課後児童クラブとして活用したいと考えている。また、今回統合を決定し

た萩原小学校・紀伊小学校の跡地は、体育館と運動場などは地域の社会体育施設として活用いただきたいと考えている。その他の施設と高室幼稚園については、地域の意見を拝聴しながら、市全体の施設利用計画の中で検討していきたいと考えている。



立志会

高橋 照雄

観音寺市総合振興計画(後期基本計画)について

質問

中心市街地再生のため実施した街路事業は事業途中とはいえ、商店数の減少はあまりにもひどいものと思われる。この原因をどのように分析されているのか伺う。

答弁 中心市街地整備について、商店数の減少の原因分析をされているかとの質問ですが、本市の商店街の状況は、全国各地の商店街

と同様に景気の後退、郊外の大規模店の進出、インターネット販売による購買機会の多様化、商圏人口の減少、経営者の高齢化による後継者不足、交通環境の変化などのさまざまな問題が複合的に影響していると考えている。また、その商店街の活性については、人口減少、少子化などの構造的な問題もあり、解決には困難を要するものと思うが商店街連合会などとの連携により、環境や状況に合わせて粘り強く取り組んでいく必要があると考えている。

公明党

石山 秀和

今後の定住化対策について

質問 本年の観音寺市の人口は、6万3千人で高齢化率26%。4年後の平成29年には、本市の人口は、6万人を割り込み、高齢化率も32・6%まで上昇すると予測されている。新市総合計画では、定住化対策に一段の努力を傾注して人口6万人を維持することを最大の目標としている。本市は、これまでも「子ども医療費助成事業」を立ち上げ、若い世代の定住化に努力をしてこられた。今後の定住化の目玉政策について伺う。

答弁 今後は、就学前2人目以降の保育料を無料化するなど、子育て世代への支援のさらなる拡充や、市交流定住促進計画に基づく空き家バンク登録促進のための支援策などにも取り組み、本市の定住人口の増大を図っていく。



社会民主党

篠原 重寿

職員採用について

質問 ①合併時点と現在の職員数・人件費の比較検討は。②業務を安定的に継続させるための空白をなくすためにも、計画的な採用が必要では。③職員数は業務量に見合った人数確保が第一。地方分権の流れをふまえた定員適正化計画でなければならぬ。現場の状況を把握した採用計画とすべき。

答弁 ①合併時640名から、今年4月で459名(28・3%減)、人件費は単年度で33億7千万から、24億4千万円と約9億3千万円の削減となった。これは、民間委託や業務改善の実施、職員の努力による結果である。②本年4月現在の年齢構成は、50歳以上が45%、40～50歳未満が24%。昨年は、50歳以上が49%で、今後職員採用の継続により、年齢構成の平準化が図られる。③業務実態の把握や地方分権に伴う権限移譲などを勘案し、また、市民の意

見を聞きながら定員適正化計画の中で職員採用を検討する。

日本共産党

藤田 均

住宅リフォーム助成制度について

質問 市民が、市内業者に住宅リフォームを発注する場合、20万円程度を限度として、工事費の10%程度を市が助成する制度である。全建総連の調査では平成25年5月には562自治体とすでに3割を超える自治体で実施されており、さぬき市も入っている。

答弁 来年度は、新たに三豊市でも実施が決まった。他には四国中央市、徳島県の東みよし町・美馬市など、本市の周辺で実施されている。大手の市外の住宅会社に回る仕事を、市内の中小零細業者へ発注する、仕事おこしである。ぜひ実施を。

答弁 本市では、現在、太陽光発電・浄化槽・介護住宅改修・耐震・公民館補助

などを実施している。議員提案の住宅リフォーム制度の創設は、近隣他市などの整備動向などを参考にしながら、状況に応じ検討したい。

個人質問

詫間 茂

幼稚園のトイレについて

質問 現在、市内に観音寺幼稚園、一ノ谷幼稚園、常磐幼稚園、高室幼稚園、柞田幼稚園、豊田幼稚園、大野原幼稚園、豊浜幼稚園の8つの幼稚園があるが、柞田幼稚園と豊田幼稚園の2園のトイレだけが水洗化されていないので、教室、廊下でも臭う状況にある。今後、水洗化する予定があるのか伺う。

答弁 2園では、共通して施設の老朽化などの問題があり、水洗化が難しい状況である。しかし、園児や職員の安全面・衛生面を考慮して今年度中に洋式便座タイプの簡易水洗トイレに改

修する。

柞田幼稚園・豊田幼稚園の2園では、観音寺市立学校等再編基本方針の統廃合プランの中で示されているように、園の再編統合による建て替えも念頭に、施設の抜本的改善を検討していきたいと考えている。

大平 直昭

デジタル防災行政無線について

質問 現在本市では、同報系デジタル防災行政無線の整備に向けて取り組みが進んでいるが、進捗状況、システムの概要について伺う。

答弁 本年度中に実施設計を完了し、平成26年度～27年度に機器の設置工事を行い、平成28年度から本格運用の予定である。システムの概要は、現時点では拡声子局(スピーカー)を市内全域で約140基、屋内戸別受信機を指定避難所、自治会館、医療機関を含めた要援護者利用施設など、発災時に防災拠点となりうる施設(約420

力所)へ設置する予定である。市内全域配信、指定地区内限定配信はもちろん、子局から指定地区内の子局全部への配信、当該子局の単純拡声器としての利用などが可能なシステムである。また、全国瞬時警報システム(Ｊアラート)との連動により、緊急地震速報や大津波警報などの即時配信が可能となるので、有事の際には、より迅速な避難行動を取っていただけるものと考えている。

大久保隆敏

農業振興について

質問 本市の基幹産業は農業であると思っっているのか。また本市の農業の現状、今後の農業施策について伺う。

答弁 現在、農業は厳しい状況の中ではあるが、生活の原点はやはり農業であり、漁業であると思っっている。したがって、農業は市の基幹産業であるとの認識は昔からもっている。

また、農業の現状につい

ては、農業者の高齢化、後継者、担い手不足、耕作放棄地、有害鳥獣の増加などさまざまな問題を抱え、国の農業の政策転換とＴＰＰ問題も加わり、農業の根幹が揺るがされている。こうした問題に対処するため、さまざまな支援策を行って、問題解決を図っているが、思うような結果が出ていないのが現状である。

今後、市における農業振興を図るため、多くの施策を策定し基幹産業である農業を支援していきたいと考えている。

井下 尊義

身体障害者について

質問 身体障害者協会は、身体障害者の自立更生、社会参加の促進、障がい者福祉の増進を目的に発足しているが、高齢化、新規加入の不足により組織活動に影響が出ている。本市の対応について伺う。

答弁 身体障害者手帳、療育手帳、精神保健手帳など

を交付されている対象者への協会加入案内については協議を重ねながら、新会員加入推進に協力していきたいと考えている。

井上 浩司

介護について

質問 介護保険制度は、施設から在宅へとシフトし、在宅介護が主流になるものと思うが、当市の現状をお伺いする。

また、家族も含めた認知症の方の居場所づくりや研修・指導が、今後重要であると考えているが、認知症問題解決に特化したプロジェクトチームの創設について、伺う。

答弁 要介護認定者のうち介護サービスを利用している方は、2年前は81・7%でしたが、本年10月には83・0%に増えている。

在宅サービス利用者が、同時点で50・4%から52・6%に増え、施設入所者が31・3%から30・4%に減っている。

また、来年4月から、観音寺市社会福祉協議会へ業務委託を行う予定の市地域包括支援センターが主体となり、地域ぐるみで認知症問題に対応できるチームづくりのために、広く関係者に呼び掛けていく。

伊丹 準一

今後の公共施設整備について

質問 中心市街地に集中する感が否めない公共施設建設に対し、統合小学校、幼稚園、保育所の統廃合後の跡地、残施設の利活用を、地元対応として将来計画を明示することが必要と思われる。今後の整備について、伺う。

答弁 現在、整備計画中の公共施設は、新庁舎及び新市民会館建設事業、大野原小学校校舎増築事業、同報系デジタル行政無線整備事業などである。

道路整備については、県営事業として観音寺池田線、丸亀詫間豊浜線、先林姫浜線、伊吹循環線などを市

道改築事業として、粟屋堂之岡線、粟井駅南線、観音寺大野原線、国道小学校線外1線、国道長谷線、街路事業で中央七間橋線の整備を進めている。また、光ケール網の未整備地域における情報通信基盤の整備や集会施設などのバリアフリー化を推進する。

豊浦 孝幸

市民活動の拠点の施設整備について

質問 自治会を含む新しい世代間交流コミュニティづくりは、市民協働のまちづくりには欠かせないと考えている。その活動を支えるのは人であり、育てて行くのも人である。今後地域の担い手リーダー育成に関してどのような方策を考えているのか。また、活動を支援する活動拠点も当然必要だと考える。NPO拠点やまちづくり拠点として中心市街地空き店舗、空地などを活用すべきだと考えるがいかがか。

答弁 コミュニティの担い手の育成が重要であると認識している。

コミュニティ同士のネットワークづくりや人材育成支援など、市民自らのまちづくり活動を推進できるよう検討する。また、活動拠点として空き店舗、空き家を利用することは、所有者の理解があれば可能と思うので、具体的な動きを踏まえつつ、行政としても支援策を検討していく。

安藤 忠明

水害対策について

質問 毎年、豪雨による水害で、道路が冠水するなどの被害が増えていく。原因を見つけて根本的な解決をと思うが、まずは冠水時の対策について手を打つべきではないのか。

答弁 豪雨時の冠水箇所が増加している。高屋町の当免、八幡地区では、県営湛水防除事業の排水ポンプの効果により、冠水時間はかなり改善されたものと考え

る。また冠水時の対策については、道路と水路の境界部分に反射式の器具を設置する。さらに隣接する土地への影響がない部分については、道路面の嵩上げなどを行い改善していきたいと考えている。

友枝 俊陽

通学路の安全対策について

質問 ①昨年、市内の各学校で取りまとめた通学路の危険箇所は全部で45カ所、その内31カ所はすでに対応済みだが、今年度中に8カ所の対策を行うと聞いているが、対策状況はどのようなになったか。②8カ所の危険箇所のうち6カ所は人家の密集地域で早急な対応が難しいため、関係機関と協議を進めるとのことだったがその危険箇所について何らかの対策は行ったか。③危険な未整備区間ヘグリーンベルトの整備やカラー線化などの対策は行わないのか。

答弁 ①8カ所は県道4カ所、市道4カ所で各所管が随時対応中で関係者と協議をする中で対策の見直しを行った箇所もあり、今年度中にすべての対策は難しい。②6カ所は交通量が多い道路だが人家が立ち並んでいる箇所もあり、一定の効果を出すには相当な予算と時間が必要で早急な対応が難しい。③短期間で効果を出す大変有効な方法だと思われるので、必要箇所から検討したい。

安藤 康次

瀬戸内国際芸術祭・伊吹島(夏会期)の総括と課題について

質問 伊吹島の運航において夏会期であれば、土・日だけでも午後7時ぐらいの最終便も考える必要がある。また、瀬戸内の夏の島の朝、沈む夕日、この景観を見ずには伊吹は語れないし、短時間でアートをめぐるだけでは理解できない、やはり伊吹島で一泊してほしい。地元理解が得られれば、

耕作放棄地の畑を行政が借り上げて整地をし、水道・電気・仮設トイレを整備して有料のキャンプ場を設置してはどうか。

答弁 期間中の来島者などの利便性を高めるためには、土・日のみの増便なども考えられるが、採算性、従事する職員などの問題もあり、次期開催する場合には、調査研究をしていく。また、伊吹島の地形から、砂浜を利用したキャンプ場などは難しく、耕作放棄地を利用する方法も考えられるが、ニーズがどれほどあるのか費用対効果などを含めた調査研究をしていきたい。

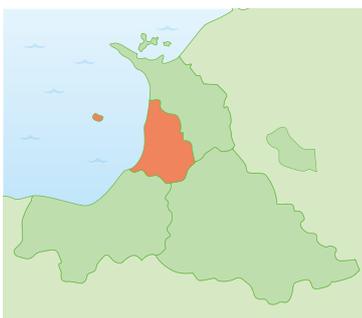
五味 伸亮

観音寺市と周辺地域の連携について

質問 今後、急速な人口減少が予測される。日本全体の人口構造の激変において本市独自の取り組みも限界があると考える。そこで、隣接する周辺地域との連携を強化し、人口構造の激変、

構造的な長期不況に備えることが大切だと思う。伝統や文化、スポーツなど市民間の交流はもちろん、定住交流促進、地場産業や観光の振興、主要インフラ整備などの行政間のつながりを一層深め、具体的な数値目標を持ち、広域経済連携を模索しながら道州制を見据えた中心を担える共生地域づくりを提案するが、当局の考えを伺う。

答弁 周辺自治体も同様の課題を抱えているので、緊密な連携は欠かせないと考えられる。したがって、今後も三観広域行政組合あるいは四国まんなか交流協議会の枠組みを活かしつつ、それぞれの自治体の状況に配慮しながら、より連携を深めていきたいと思う。



審議した議案等とその結果

●第4回（12月）定例会

議案名	審議結果
※市長提出議案	
観音寺市オフトーク通信施設条例の一部改正について	原案可決（反対1人）
観音寺市大野原交流センター条例の一部改正について	原案可決（反対1人）
観音寺市豊浜公会堂条例の一部改正について	原案可決（反対2人）
観音寺市道の駅「とよはま」条例の一部改正について	原案可決（反対1人）
観音寺市伊吹開発総合センター条例の一部改正について	原案可決（反対2人）
観音寺市税条例の一部改正について	原案可決（反対1人）
観音寺市行政財産の目的外使用に関する使用料条例の一部改正について	原案可決（反対1人）
観音寺市豊浜福祉会館条例の一部改正について	原案可決（反対2人）
健康交流施設「おおのはら」条例の一部改正について	原案可決（反対1人）
観音寺市豊浜ふれあい会館条例の一部改正について	原案可決（反対2人）
観音寺市老人福祉センター条例の一部改正について	原案可決（反対2人）
観音寺市国民健康保険税条例の一部改正について	原案可決（反対1人）
観音寺市後期高齢者医療に関する条例の一部改正について	原案可決（反対1人）
観音寺市介護保険条例の一部改正について	原案可決（反対1人）
観音寺市廃棄物の処理及び清掃に関する条例の一部改正について	原案可決（反対1人）
観音寺市大野原一般廃棄物最終処分場条例の一部改正について	原案可決（反対1人）
観音寺市衛生センター設置条例の一部改正について	原案可決（反対1人）
観音寺市伊吹クリーンセンター設置条例の一部改正について	原案可決（反対1人）
観音寺市斎場条例の一部改正について	原案可決（反対1人）
観音寺市コミュニティセンター条例の一部改正について	原案可決（反対2人）
観音寺市総合コミュニティセンター条例の一部改正について	原案可決（反対2人）
観音寺市多目的集会施設条例の一部改正について	原案可決（反対2人）
観音寺市農業集落排水処理施設条例の一部改正について	原案可決（反対1人）
観音寺市農業集落排水事業分担金徴収条例の一部改正について	原案可決（反対1人）
観音寺市土地改良事業分担金徴収条例の全部改正について	原案可決（反対1人）
観音寺市漁港管理条例の一部改正について	原案可決（反対2人）
観音寺市道路占用料徴収条例の一部改正について	原案可決（反対2人）
観音寺市公共物管理条例の一部改正について	原案可決（反対2人）
観音寺市公園条例の一部改正について	原案可決（反対2人）
観音寺市下水道条例の一部改正について	原案可決（反対1人）
観音寺市都市計画下水道事業受益者負担に関する条例の一部改正について	原案可決（反対1人）
観音寺市港湾管理条例の一部改正について	原案可決（反対2人）
観音寺市立大野原町域の市立小学校及び中学校の学校施設に関する使用料条例の一部改正について	原案可決（反対2人）
観音寺市立豊浜小学校運動場夜間照明に関する使用料条例の一部改正について	原案可決（反対2人）
観音寺市立幼稚園保育料徴収条例の一部改正について	原案可決（反対1人）
観音寺市立幼稚園預かり保育経費保護者負担金徴収条例の一部改正について	原案可決（反対1人）
観音寺市放課後児童クラブ条例の一部改正について	原案可決（反対1人）
観音寺市公民館条例の一部改正について	原案可決（反対2人）
観音寺市立図書館条例の一部改正について	原案可決（反対2人）
観音寺市観音寺共同福祉施設条例の一部改正について	原案可決（反対2人）
観音寺市働く婦人の家条例の一部改正について	原案可決（反対2人）
観音寺市立大野原会館条例の一部改正について	原案可決（反対2人）
観音寺市有明ふれあい海岸施設条例の一部改正について	原案可決（反対2人）
観音寺市立総合体育館条例の一部改正について	原案可決（反対2人）
観音寺市立豊浜野球場条例の一部改正について	原案可決（反対2人）
観音寺市豊浜トレーニングセンター条例の一部改正について	原案可決（反対2人）
観音寺市水道事業給水条例の一部改正について	原案可決（反対1人）
教育委員会委員の任命について	同意（反対1人）
教育委員会委員の任命について	同意
監査委員の選任について	同意（反対1人）
公平委員会委員の選任について	同意
人権擁護委員の候補者の推薦について	同意
栗井坂瀬山林管理会委員の委嘱について	同意
市道路線の認定及び変更について	原案可決
平成25年度観音寺市一般会計補正予算（第5号）	原案可決（反対1人）
平成25年度観音寺市国民健康保険事業特別会計補正予算（第2号）	原案可決（反対1人）
平成25年度観音寺市国民健康保険伊吹診療所特別会計補正予算（第1号）	原案可決（反対1人）
平成25年度観音寺市介護保険事業特別会計補正予算（第2号）	原案可決（反対1人）
平成25年度観音寺市介護予防サービス事業特別会計補正予算（第1号）	原案可決（反対1人）
平成25年度観音寺市航路事業特別会計補正予算（第2号）	原案可決（反対1人）
平成25年度観音寺市公共下水道事業特別会計補正予算（第1号）	原案可決（反対1人）
観音寺市航路事業施設条例の一部改正について	原案可決（反対1人）
監査委員の選任について	同意（反対5人）

議会だより

12月定例会の主な内容

一般質問

審議した議案等とその結果